テストを
科学する

SHIFTのソフトウェア第三者検証サービスサイト

7割が失敗するSI業界を突き進む テスト専門会社の軌跡

JaSST' 2014

SI業界のイメージ

3K

7K

3K

7K

きつい

帰れない

給料安い

規則厳しい

休暇取れない

化粧がノラない

結婚できない

勿体ない！

自己紹介

佐藤 孝俊

Atsutoshi Sato
SI Division プリンシパル

約4年間 基幹系ルーターのルーティングプロトコル開発に携わり、2008年SHIFT参画、ソフトウェアテスト事業の立上、SI Divisionの責任者として多数のプロジェクトを手がける

会社概要

社名	株式会社 SHIFT(シフト) SHIFT		
資本金	251百万円 (主要株主：役員、三井物産、NTT-IP、DFJ-JAIC)		
拠点	本社	〒106-0041 東京都港区麻布台2-4-5 メソニック39MTビル 12F	
	東京テストセンター	〒106-0041 東京都港区麻布台2-4-5 メソニック39MTビル 11F	
	札幌テストセンター	〒060-0001 北海道札幌市中央区北 1 条西 3 丁目 2 井門札幌ビル 8F	
	福岡テストセンター	〒810-0001 福岡県福岡市中央区天神 1-15-6 綾杉ビル 8F	
	インド	SHIFT India Pvt. Ltd. 6F, Pride Icon, Mundhawa Bypass Road, Kharadi, Pune-411014, India	
	シンガポール	SHIFT GLOBAL PTE. LTD. 24 PECK SEAH STREET #04-03 NEHSONS BUILDING SINGAPORE (079314)	
従業員数	360名 (2014年3月現在) ※契約社員・パート含む		
交通アクセス	神谷町駅より徒歩5分		
電話番号 / FAX / URL	03-6809-1128 (代表) / 03-6809-1197 / http://www.shiftinc.jp/		
役員	代表取締役	丹下 大	
	相談役	福山 義人	CSK 元代表取締役社長
		加藤 隆哉	サイバード 元代表 ミドクラ 代表取締役
		海野 恵一	アクセンチュア 元代表 スウィングバイ2020 代表取締役

ソフトウェアテストに着目

シフトの歩み

前職は金型屋

製造業向けコンサルティング

独立、株式シフト設立

“ソフトウェアテスト“に出会う

製造業向けコンサルティング実績

※他、全50社以上に業務改善コンサルを展開。

テスト内容、生産性、品質などが可視化されておらず、かつて製造業で経験した熟練者が多い世界に似ていた。

ソフトウェアに Made in Japanの品質を!

従来のソフトウェアテストに 日本最先端製造業のノウハウを導入し、コンサルティング～ソフトウェア検証サービスを提供しております。

2012年 SI Division発足

SI Divisionのビジョン

品質

Happyに!!

AGENDA

1. SI業界の動向
2. SI業界の構造的課題
3. Happy！にするサービス

1. SI業界の動向

ITの需要が急速に拡大

銀行 3,000億

行政 3,000億

生保 2,000億

電力 4,000億

2014年

2015年

2016年

2017年

失敗⇒赤字が最大の企業リスク

	2003年	2008年	2014年
プロジェクト の成功率	26.4 %	31.1 %	? %

出典:

日経コンピュータ 2003年11月17日号

日経コンピュータ 2008年12月01日号

2. SI業界の構造的課題

失敗の原因は多重請負構造

原因の4つのポイント

1

SIベンダーへの依存構造

2

管理の複雑化

3

見合わない技術力

4

リスク対応力

原因の4つのポイント

1

SIベンダーへの依存構造

2

管理の複雑化

3

見合わない技術力

4

リスク対応力

ITスキルの空洞化

ユーザー企業本来の責任範囲

要求

受入テスト

要件定義

総合テスト

基本設計

結合テスト

詳細設計

単体テスト

コーディング

SIベンダーの範囲

依存⇒リスク検知できず

ユーザー企業本来の責任範囲

要求

トラブル
顕在化

受入テスト

ブラックボックス

SIベンダーの範囲

原因の4つのポイント

1

SIベンダーへの依存構造

2

管理の複雑化

3

見合わない技術力

4

リスク対応力

マルチ、オフショアにより管理難度高い

マルチベンダーによる統合

システム	会社	yyyy/mm/dd												yyyy/mm/dd												yyyy/mm/dd											
		第3四半期				第4四半期				第1四半期				第2四半期				第3四半期				第4四半期				第1四半期				第2四半期							
		9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8
基盤導入①	I社	基本設計				詳細設計				基盤UT				基盤UT/IT				環境増強・整備				移行環境準備				研修環境、保守環境準備				最終データ移行							
基盤導入②	I社	基本設計				詳細設計				基盤UT				基盤UT/IT				環境増強・整備				移行環境準備				研修環境、保守環境準備				最終データ移行							
販売	A社	基本				詳細				製造				製造				製造				製造				製造				製造							
在庫・購買	B社	基本				詳細				製造				製造				製造				製造				製造				製造							
会計	C社	基本				詳細				製造				製造				製造				製造				製造				製造							

強いPMが不足している

IT人材の『量』の過不足

IT人材の『質』の過不足

出典：IPA「IT人材白書2012」

原因の4つのポイント

1

SIベンダーへの依存構造

2

管理の複雑化

3

見合わない技術力

4

リスク対応力

価格とスキル問題で品質リスクが高い

ユーザー

プライム

200万

2次請け

100万

3次請け

40万

(オフショア)

要求

要件定義

基本設計

詳細設計

ドキュメント
品質課題

コーディング

受入テスト

総合テスト

結合テスト

単体テスト

テスト
品質課題

オフショア
品質課題

曖昧な設計書⇒開発者に委ねられる品質

境界

～より小さい、未満、以下
⇒「 $>$ 」、「 $\geq$ 」

参照
先

△仕様書参照
⇒「△仕様書-図1.2.2参照」

条件

改ページ条件は100件
⇒0件:エラー、100件:2ページ目

原因の4つのポイント

1

SIベンダーへの依存構造

2

管理の複雑化

3

見合わない技術力

4

リスク対応力

リスク発生すると更にリスクが拡大

★ 少しでも遅延が発生すると余計トラブルが発生する

設計		製造			テスト		C/O
プロジェクト管理							
要件	基本	詳細	開発	単体	結合	総合	
					単体(再)	単体(再)	強化試験
					障害対応		

SI業界の構造的課題サマリ

1

SIベンダーへの依存構造

- ・ ITスキルの空洞化
- ・ 依存⇒リスク検知できず

2

管理の複雑化

- ・ マルチ、オフショアによりPM難易度高い
- ・ 強いPMが不足している

3

見合わない技術力

- ・ 価格とスキル問題で品質劣化
- ・ 曖昧な設計書⇒開発者に委ねられる品質

4

リスク対応力

- ・ リスクが発生すると更にリスクが拡大

unHappy ↓

3. Happy ! にするサービス

開発 と 品質の 分業化！

開発と品質を分離した三権分立

Wモデル + Oneモデルを推進

一般的なWモデル

Wモデル + Oneモデルを推進

Happy！にするサービスラインナップ

開発と品質の分業化

1

PMO / テスト推進

2

インスペクション

3

オフショア受入検証

4

シナリオ検証

Happy！にするサービスラインナップ

開発と品質の分業化

1

PMO / テスト推進

2

インスペクション

3

オフショア受入検証

4

シナリオ検証

PMOの解決する課題

1

SIベンダーへの依存構造

- ・ ITスキルの空洞化
- ・ 依存→リスク検知できず

2

管理の複雑化

- ・ マルチ、オフショアによりPM難易度高い
- ・ 強いPMが不足している

3

見合わない技術力

- ・ 価格とスキル問題で品質劣化
- ・ 曖昧な設計書⇒開発者に委ねられる品質

4

リスク対応力

- ・ リスクが発生すると更にリスクが拡大

PMOの支援業務

プロジェクト計画書→プロジェクトの実行→
プロジェクトの監視→プロジェクトの終結

スコープ

スコープ定義
WBS
スコープ管理

コミュニケーション

会議体設定
情報配布
実績報告

タイム

タスク順序設定
スケジュール策定
進捗管理

リスク・ 課題

リスク・課題の洗い出し
リスク分析・対応検討
リスクの監視

人的 資源

要員計画
チーム編成・育成
チームマネジメント

品質

品質計画
品質保証
品質管理

コスト

コスト見積
コスト予算化
コスト管理・見直し

調達

購入計画
業者選定
契約管理

関係者に応じたPMOの役割

PMO
3つの
役割

	価格モデル	関係者
戦略・統括(=PMO統括) 顧客組織に関わる課題やリスクの把握と対策の立案と推進 強いリーダーシップと企画力を持ち合わせる	高	組織長 (部長・CIO)
実行・推進(=PMO) プロジェクトに関わるリスクの把握、対策の立案と推進 プロジェクトに関わる深い知見を持ち合わせる	中	プロジェクト マネージャー
管理・運営(=PMO補佐) プロジェクトの進捗管理と課題管理の推進、 また、ベンダー調整や会議のファシリテーション プロジェクトの運営に関わる知識・経験がある	低	プロジェクト リーダー

テスト
役割

プロジェクト管理(=テストMG) テスト工程のプランニング・テストプロジェクトの推進 テスト・品質に関する知識・経験を持ち合わせる

リスクにフォーカスしたテスト戦略

Happy！にするサービスラインナップ

開発と品質の分業化

1

PMO / テスト推進

2

インスペクション

3

オフショア受入検証

4

シナリオ検証

インスペクションの解決する課題

1

SIベンダーへの依存構造

- ・ ITスキルの空洞化
- ・ 依存⇒リスク検知できず

2

管理の複雑化

- ・ マルチ、オフショアによりPM難易度高い
- ・ 強いPMが不足している

3

見合わない技術力

- ・ 価格とスキル問題で品質劣化
- ・ 曖昧な設計書⇒開発者に委ねられる品質

4

リスク対応力

- ・ リスクが発生すると更にリスクが拡大

インスペクションの観点

上流成果物

要件定義

基本設計

詳細設計

下流成果物

単体テスト

結合テスト

総合テスト

トレーサビリティ	要件/仕様に対して機能の追跡
設計漏れ	定義項目の不足・漏れ
属人性	記述レベルのバラつき
国際性	日本語独特の曖昧表現
テストビリティ	因子・水準となりうる記述・漏れ
...	...

仕様網羅性	設計対象の漏れ
整合性	文書間での仕様記述の不整合
因子・水準妥当性	因子間の相関
観点網羅性	テスト観点の漏れ
実行容易性	手順・期待値の明確さ
...	...

業務毎のインスペクション結果(例)

- A業務
- B業務
- C業務
- D業務

順位	業務	点数
1位	D業務	61点
2位	B業務	53点
3位	A業務	44点
4位	C業務	43点

最大200倍のコストメリット

要件での修正コスト1としたときの相対的成本

Happy！にするサービスラインナップ

開発と品質の分業化

1

PMO / テスト推進

2

インスペクション

3

オフショア受入検証

4

シナリオ検証

オフショア受入検証の解決する課題

1

SIベンダーへの依存構造

- ・ ITスキルの空洞化
- ・ 依存⇒リスク検知できず

2

管理の複雑化

- ・ マルチ、オフショアによりPM難易度高い
- ・ 強いPMが不足している

3

見合わない技術力

- ・ 価格とスキル問題で品質劣化
- ・ 曖昧な設計書⇒開発者に委ねられる品質

4

リスク対応力

- ・ リスクが発生すると更にリスクが拡大

単体テスト相当の障害が多い傾向

プロジェクトA

ネットイング仕様誤り
帳票の仕様誤り
集約ロジックの仕様誤り

総合テスト相当
25%

結合テスト相当
8%

単体テスト相当
67%

昇降順誤まり
終了処理誤り
チェックロジック不正
帳票出力情報誤り
データ更新不正
表示桁誤り

データ照合結果不一致
状態遷移不正

プロジェクトB

タイムアウト
レスポンス/パフォーマンス
ブラウザ別動作不良

総合テスト相当
23%

結合テスト相当
31%

単体テスト相当
46%

禁則文字ホスト流入
算出失敗
単純な表示不良
誤った情報を表示
判定異常

画面遷移不良
部位残り
連携時の表示不良

単体機能における標準観点を整備

仕様書 + 標準観点により品質向上

INPUT

基本 or 詳細設計書

SHIFT標準観点

141観点

OUTPUT

確認項目一覧(観点)

No	テスト区分	区分1	区分2	区分3	パターン	確認項目
1	入荷予定作成前チェック	バッチ	明確	エラー出力	P1	チェック異常時に、入荷予定送信状態テーブルが更新されること
2			データチェック	※明確チェック結果Tへ出力	P1	チェック異常時に、入荷予定送信テーブルに書き込みがないこと
3					P1	チェック異常時に、SCP出荷案内テーブルに書き込みがないこと
4					P1	チェック異常時に、明確チェック結果テーブルにエラーが書き込まれること

因子・水準の組合せ

項目	水準
マスタ存在チェック	正常 異常(販売マスタの存在 無) 異常(商品マスタの存在 無) 異常(販売履歴マスタの存在 無) 異常(SAPの異時異日コード実数マスタの存在 無) 異常(ステーションマスタの存在 無)
販売マスタ設定チェック	正常 異常(販売マスタの異時異日コード 設定無) 異常(販売マスタのステーションコード 設定無) 異常(販売マスタの住所検索会社区分 設定無)
販売履歴マスタ設定チェック	正常(販売履歴マスタの履歴残高あり10名前 設定無) 異常(販売履歴マスタの履歴残高あり10名前 設定無)
ステーションマスタの 販売商品コード区分チェック	正常(SAP) 正常(ケース/MP) 正常(バ/LMP) 正常(ケース/バ/LMP) 正常(ケース/20TRD) 異常(バ/LPQTH)
確認項目	期待値
チェック異常時に、明確チェック結果 テーブルにエラーが書き込まれること	エラーメッセージが表示されない P1: 販売テーブル中に、対象データが存在しません。 P2: 商品マスタテーブル中に、対象データが存在しません。 P3: 販売履歴テーブル中に、対象データが存在しません。 P4: SAPの異時異日コード実数マスタテーブル中に、対象データが存在しません。 P5: ステーションからステーションコード00000が取得できませんでした。 P6: 販売の住所、異時異日コードが空白値です。正しい値を登録して下さい。 P7: 住所検索会社、SCP案件マスタのステーションコードが未設定です。(VAN社区分=00) P8: 住所検索会社、SCP案件マスタの住所検索会社区分が未設定です。(VAN社区分=00) P9: 得意先から得意先コード0000000が取得できませんでした。 P10: 販売商品コード区分はSPD-2、MPD-2、GTD-1のみが有効指定です。

項目	水準	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
マスタ存在チェック	正常	O	O								
マスタ存在チェック	異常(販売マスタの存在 無)										
マスタ存在チェック	異常(商品マスタの存在 無)										
マスタ存在チェック	異常(販売履歴マスタの存在 無)										
マスタ存在チェック	異常(SAPの異時異日コード実数マスタの存在 無)										
マスタ存在チェック	異常(ステーションマスタの存在 無)										
販売マスタ設定チェック	正常										
販売マスタ設定チェック	異常(販売マスタの異時異日コード 設定無)										
販売マスタ設定チェック	異常(販売マスタのステーションコード 設定無)										
販売マスタ設定チェック	異常(販売マスタの住所検索会社区分 設定無)										
販売履歴マスタ設定チェック	正常(販売履歴マスタの履歴残高あり10名前 設定無)										
販売履歴マスタ設定チェック	異常(販売履歴マスタの履歴残高あり10名前 設定無)										
ステーションマスタの 販売商品コード区分チェック	正常(SAP)										
ステーションマスタの 販売商品コード区分チェック	正常(ケース/MP)										
ステーションマスタの 販売商品コード区分チェック	正常(バ/LMP)										
ステーションマスタの 販売商品コード区分チェック	正常(ケース/バ/LMP)										
ステーションマスタの 販売商品コード区分チェック	正常(ケース/20TRD)										
ステーションマスタの 販売商品コード区分チェック	異常(バ/LPQTH)										
確認項目	期待値										
チェック異常時に、明確チェック結果 テーブルにエラーが書き込まれること	エラーメッセージが表示されない										
チェック異常時に、明確チェック結果 テーブルにエラーが書き込まれること	P1: 販売テーブル中に、対象データが存在しません。										
チェック異常時に、明確チェック結果 テーブルにエラーが書き込まれること	P2: 商品マスタテーブル中に、対象データが存在しません。										
チェック異常時に、明確チェック結果 テーブルにエラーが書き込まれること	P3: 販売履歴テーブル中に、対象データが存在しません。										
チェック異常時に、明確チェック結果 テーブルにエラーが書き込まれること	P4: SAPの異時異日コード実数マスタテーブル中に、対象データが存在しません。										
チェック異常時に、明確チェック結果 テーブルにエラーが書き込まれること	P5: ステーションからステーションコード00000が取得できませんでした。										
チェック異常時に、明確チェック結果 テーブルにエラーが書き込まれること	P6: 販売の住所、異時異日コードが空白値です。正しい値を登録して下さい。										
チェック異常時に、明確チェック結果 テーブルにエラーが書き込まれること	P7: 住所検索会社、SCP案件マスタのステーションコードが未設定です。(VAN社区分=00)										
チェック異常時に、明確チェック結果 テーブルにエラーが書き込まれること	P8: 住所検索会社、SCP案件マスタの住所検索会社区分が未設定です。(VAN社区分=00)										
チェック異常時に、明確チェック結果 テーブルにエラーが書き込まれること	P9: 得意先から得意先コード0000000が取得できませんでした。										
チェック異常時に、明確チェック結果 テーブルにエラーが書き込まれること	P10: 販売商品コード区分はSPD-2、MPD-2、GTD-1のみが有効指定です。										

検証の網目を可視化し弱点の洗出し

工程	系統	ID	カテゴリ
単体観点	画面系	01	レイアウト
		02	起動
		03	終了
		04	入力
		05	出力
		06	項目チェック
	機能系	01	データチェック
		02	ロジック
		03	CRUD
結合観点	機能系	01	UI操作
		02	状態遷移
		03	データ連携
		04	I/F連動
		05	権限
		06	例外
		07	脆弱性
合計			

SHIFT	不具合 重要度別						
検証	Bloc	Crit	Maj	Norm	Mino	Triv	Enha
1	0	0	0	0	0	0	1
66	0	0	0	0	1	0	1
5	0	0	0	0	0	0	0
54	0	0	0	0	0	0	0
10	0	0	0	0	0	0	0
24	0	0	0	1	1	0	2
140	0	0	0	0	0	0	0
27	0	0	0	0	0	0	1
9	0	0	2	3	1	0	1
8	0	0	0	0	1	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0
28	0	0	1	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0
3	0	0	0	0	0	0	0
5	0	0	1	0	0	0	0
5	0	0	0	0	0	0	0
385	障害 18件						
ケース	摘出率 3.1%						

検証の網目を可視化し弱点の洗出し

工程	系統	ID	カテゴリ	SHIFT	不具合 重要度別							
				検証	Bloc	Crit	Maj	Norm	Mino	Triv	Enha	
単体観点	画面系	01	レイアウト	1	0	0	0	0	0	0	0	1
		02	起動	66	0	0	0	0	1	0	0	1
		03	終了	5	0	0	0	0	0	0	0	0
		04	入力	54	0	0	0	0	0	0	0	0
		05	出力	10	0	0	0	0	0	0	0	0
		06	項目チェック	24	0	0	0	1	1	0	0	2
	機能系	01	データチェック	140	0	0	0	0	0	0	0	0
		02	ロジック	27	0	0	0	0	0	0	0	1
		03	CRUD	9	0	0	2	3	1	0	0	1
結合観点	機能系	01	UI操作	8	0	0	0	0	1	0	0	0
		02	状態遷移	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		03	データ連携	28	0	0	1	0	0	0	0	0
		04	I/F連動	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		05	権限	3	0	0	0	0	0	0	0	0
		06	例外	5	0	0	1	0	0	0	0	0
		07	脆弱性	5	0	0	0	0	0	0	0	0
合計				385 ケース	障害 18件 摘出率 3.1%							

58ケース
障害9件
摘出率15.5%

Happy！にするサービスラインナップ

開発と品質の分業化

1

PMO / テスト推進

2

インスペクション

3

オフショア受入検証

4

シナリオ検証

シナリオ検証の解決する課題

1

SIベンダーへの依存構造

- ・ ITスキルの空洞化
- ・ 依存⇒リスク検知できず

2

管理の複雑化

- ・ マルチ、オフショアによりPM難易度高い
- ・ 強いPMが不足している

3

見合わない技術力

- ・ 価格とスキル問題で品質劣化
- ・ 曖昧な設計書⇒開発者に委ねられる品質

4

リスク対応力

- ・ リスクが発生すると更にリスクが拡大

トップダウン×ボトムアップアプローチ

Why	なぜ	シナリオの目的
Who	誰が	アクター（権限）
When	いつ	時間 / タイミング
Where	どこ	システム / 画面 / バッチ

**業務＝
トップダウン
アプローチ**

What	何を	データ（状態）
How	どのように	シナリオ手順

**データ＝
ボトムアップ
アプローチ**

お互いの強みを意識した構築プロセス

お客様主導

- 業務フローまたは、ヒアリングにてフローを組上げる

SHIFT主導

- 『ER図、テーブル定義、コード定義』から組上げる

可視化⇒間引き⇒資産化(効率的流用)

可視化

因子	水準	1	2	3
在庫	あり	○		○
	なし		○	
得意先	A社	○		
	B社		○	○

間引き

因子	水準	間引き
在庫	あり	
	なし	リスク⇒100%
得意先	A社	頻度高⇒100%
	B社	

資産化

カスタマイズ

リスク、頻度、不具合
から間引き流用

Happy！にするサービスラインナップ

開発と品質の分業化

1

PMO / テスト推進

2

インスペクション

3

オフショア受入検証

4

シナリオ検証

開発と品質の分業化が解決する課題

1

SIベンダーへの依存構造

- ・ ITスキルの空洞化
- ・ 依存⇒リスク検知できず

2

管理の複雑化

- ・ マルチ、オフショアによりPM難易度高い
- ・ 強いPMが不足している

3

見合わない技術力

- ・ 価格とスキル問題で品質劣化
- ・ 曖昧な設計書⇒開発者に委ねられる品質

4

リスク対応力

- ・ リスクが発生すると更にリスクが拡大

リスクが発生しても並行作業により回避

予定

開発

単体

結合

実際

開発

障害対応

開発と並行
で検証

単体

結合

Happy！にするサービスラインナップ

開発と品質の分業化

1

PMO / テスト推進

2

インスペクション

3

オフショア受入検証

4

シナリオ検証

全てのサービスが解決する課題

1

SIベンダーへの依存構造

- ・ ITスキルの空洞化
- ・ 依存⇒リスク検知できず

2

管理の複雑化

- ・ マルチ、オフショアによりPM難易度高い
- ・ 強いPMが不足している

3

見合わない技術力

- ・ 価格とスキル問題で品質劣化
- ・ 曖昧な設計書⇒開発者に委ねられる品質

4

リスク対応力

- ・ リスクが発生すると更にリスクが拡大

リスクの可視化⇒早急な対応が可能

状態	見積	要件	設計	製造	テスト	受入	検収	合計
順調	8	2	1	2	4		2	19
要観察					1			2
危険					3			3
合計	8	2	1	2	8	1	2	24

ランク	PJ名	工程	主担	インスペ	単体受入		シナリオ		残不具合	リリース後	判定
					テスト		テスト				
1	XXXXX	検収	-	90点	435	1	253	3	0件	-	可
					件	障害	件	障害			
					0.23%		1.18%				
2	YYYYYY	検収	-	87点	225	5	58	2	3件	-	不可
					件	障害	件	障害			
					2.22%		3.44%				
3	DDDDD	テスト	-	55点	-	-	-	-	-	-	未
					-	-	-	-			

まとめ

Wモデル + Oneモデル

リスクの可視化
⇒ 予防
⇒ リスクを未然に！

SHIFTのサービスが解決する課題

1

SIベンダーへの依存構造

- ・ ITスキルの空洞化
- ・ 依存⇒リスク検知できず

2

管理の複雑化

- ・ マルチ、オフショアによりPM難易度高い
- ・ 強いPMが不足している

3

見合わない技術力

- ・ 価格とスキル問題で品質劣化
- ・ 曖昧な設計書⇒開発者に委ねられる品質

4

リスク対応力

- ・ リスクが発生すると更にリスクが拡大

are you Happy ?

最後に...

毎年倍々で伸びています！

めざすは世界へ！

福岡事業所

〒810-0001
福岡県福岡市中央区
天神 1-15-6
綾杉ビル 8F

札幌事業所

〒060-0001
北海道札幌市中央区北1条
西3丁目2番地
井門札幌ビル8階

SHIFT India

SHIFT India Pvt. Ltd.
6F, Pride Ikon, Mundhwa
Bypass Road, Kharadi,
Pune -411014 India

SHIFT Singapore

24 PECK SEAH STREET
#04-03
NEHSONS BUILDING
SINGAPORE (079314)

本社

〒106-0041
東京都港区麻布台2-4-5
メソニック39MTビル
11F
TEL 03-6809-1128
FAX 03-6809-1197

SHIFT USA

シリコンバレーに
営業拠点開設予定

Thank you !